



Twitter・メールマガジン更新中！！

北海道教育委員会では、北海道の教育に関する情報をTwitterやメールマガジンでも随時お知らせしています。皆様のフォロー・配信登録をお待ちしております！

【Twitter】



【メルマガ】



児童生徒の皆さんへのメッセージ

新学期が始まり4か月が経とうとしています。

新型コロナウイルス感染症の影響が依然として続き、学校生活に様々な制約がある中でも、児童生徒の皆さんは、勉強や行事、部活動などに一生懸命取り組んでいることと思います。

まもなく始まる夏休みは、普段できないことに挑戦し、様々な経験ができる貴重な機会ですが、そうした中でも、手洗いや手指消毒といった基本的な感染防止対策を常に心がけるとともに、生活のリズムを整え、十分な睡眠をとるなど体調管理に努めながら、思い出に残る充実した時間を過ごしていただきたいと思います。

北海道の未来を切り拓く主人公である皆さんが、それぞれの夢や目標に向かって果敢にチャレンジし、自らの可能性を広げる確かな一歩を踏み出す有意義な夏休みとなることを願っています。

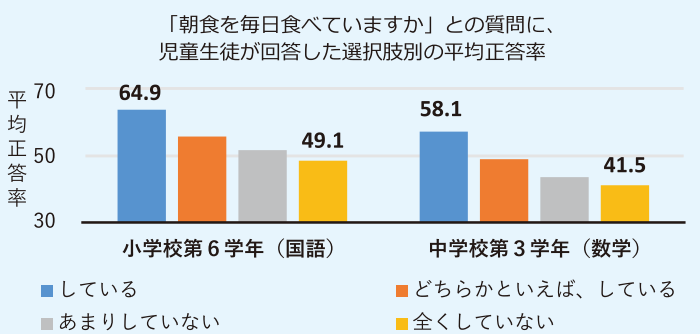
北海道知事

鈴木直道

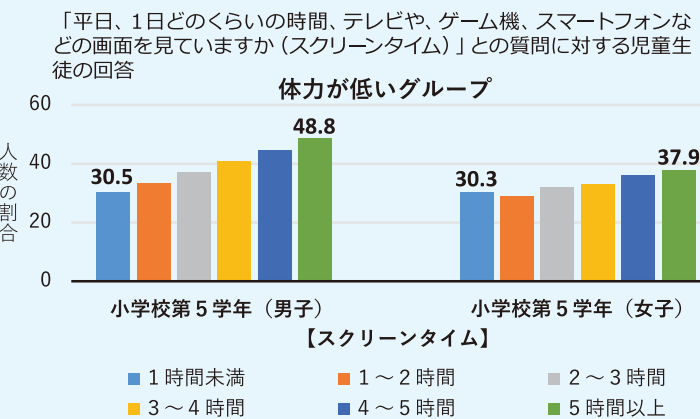


毎日の生活習慣を見直そう！

各種調査結果では、子どもたちの生活習慣が、学力の定着や体力の向上に影響していることがうかがえます。



「朝食を毎日食べている」と回答した児童生徒の方が、教科の平均正答率が高い傾向が見られます。



スクリーンタイムが長くなるほど、体力が低いグループに属する割合が高くなる傾向が見られます。夏休みを利用して体力づくりをしてみましょう。



学校におけるICTを使った取組をご紹介します！



同時双方向型の遠隔授業を受けている高校生が、地元の高校から大学進学を目指しています。

高校生の声

現在の高校（遠隔授業）で学んでよかったこと

- ▷ 地元の高校から希望する大学（旭医大、道教大、釧路公大等）に合格することができた
- ▷ 大規模校と同じ様に、色々な教科を幅広く学べる
- ▷ 生徒の人数が少ない分、先生に気軽に質問ができ、進路について一緒に考えてもらえる
- ▷ ICTを使った授業は面白く集中でき、紙での授業よりテンポが良い
- ▷ レベルの高い授業を受けられる
- ▷ 習熟度別クラスなので、自分に合った進度で学ぶことができる



小中学校におけるオンライン学習



距離や時間にかかわらず交流できるオンラインの強みを生かし、海外の学校との遠隔授業を実施しています。

せたな町の小学校における取組

総合的な学習の時間において、オーストラリアの学校とオンラインでつながり、地域に伝わる踊りなどを紹介し合うことを通して、相互の国の文化や伝統などについて理解を深めました。

児童からは、「初めは全然話することができなかったけれど、慣れて少しずつ話せるようになってうれしかった」「もっと交流を続けたい」などの声が寄せられました。



【児童の交流の様子】

新型コロナウイルス感染症に関する情報サイト



道教委ホームページ「新型コロナウイルス感染症の情報サイト」に、学校の感染症対策や、保護者向けリーフレットなどを掲載しています。是非、ご覧ください。



子ども相談支援センターをご利用ください！

- ・ 子どもや保護者の方が、毎日24時間、無料で相談できます。
- ・ いじめ、不登校や、学習、進路、友達や先生、家族のこと、ヤングケアラーのことなどを相談できます。

電話相談 0120-3882-56（無料）

メール相談 sodan-center@hokkaido-c.ed.jp

新たに「おなやみポスト」を開設しました！ New!

- ・ 児童生徒が学校の一人一台端末等から相談できる窓口です。
- ・ 詳しくはお子様がお住みの学校にお問い合わせください。

各種相談（問合せ）窓口のご案内

道教委では、学校生活・子育てに関する各種相談窓口を設置しています。



勉強だけじゃない!

夏休みに 体験してみよう!

美術館や博物館では、展覧会だけではなく、オリジナルの作品づくりや探検ツアーなど、夏休みならではのイベントが楽しめます。家族そろっておいでください。



施設名	事業名	日時	料金	内容
近代美術館 Tel011-644-6882	夏休みワークショップ 【小学生と保護者】	8月6日(土)、8月7日(日) 10:00~12:00 ※各日定員5組	保護者 420円 (観覧料)	「中原悌二郎展」を鑑賞し、紙粘土で彫刻を作ってみよう。※詳細はホームページをご確認ください。
旭川美術館 Tel0166-25-2577	夏休み工作アトリエ	8月3日(水)~8月16日(火) 9:30~17:00 ※8月8日(月)、15日(月)は休館日	無料	開催中の「旭川の美術100年」展に関連する工作材料を用意しています。持ち帰って、自宅で工作に取り組みよう!
函館美術館 Tel0138-56-6311	ハコビ・マジカル・ワークショップ 「マティスに学ぶ、切り絵~ デザインボックスづくり」	8月6日(土) 13:00~15:00 ※定員20名	有料	マティスの作品を鑑賞し、紙を切って貼るデザインボックスを作ります。※詳細はホームページをご確認ください。
帯広美術館 Tel0155-22-6963	キッズ・ツアー 【小学生以上】	8月6日(土) 14:30~ 30分間程度	無料	みんなで一緒に展示室をめぐるながら、楽しく作品を鑑賞しましょう。
北方民族博物館 Tel0152-45-3888	「皮(かわ)でつくるタオルかけ」 【小・中学生】	7月30日(土) 10:00~12:00 ※定員12名	無料	皮に好きな柄の刻印で模様を付け、北欧の民族サミの伝統的な織りをし、オリジナルのタオル掛けを作ります。※電話で申込受付
文学館 Tel011-511-7655	~わくわく~こどもランド 手作り教室・サマーブックを つくろう! 【小学生と保護者】	7月31日(日) ※各回とも定員10組 午前の部 11:00~12:00 午後の部 13:30~14:30	無料	夏のイメージを貼り絵や自分で絵を描いたりして、折りたたみの本を作ります。 持ち物: 筆記用具、彩色用具、のり、はさみ ※7月17日(日)から電話で申込受付
釧路芸術館 Tel0154-23-2381	キッズアトリエ	7月27日(水)~8月21日(日) 9:30~17:00 ※8月1日(月)、8日(月)は休館日	無料	リサイクル材料を使って、自由に工作を楽しめます。夏休みの自由研究にもどうぞ。
埋蔵文化財センター Tel011-386-3231	こども考古学教室 ~まいぶん遺跡探検隊 【小学生以上】	(第1次) 7月30日(土) 13:30~15:30 (第2次) 8月 6日(土) 13:30~15:30	無料	展示室や収蔵庫を巡りながら、大昔にタイムスリップしてみよう。 ※電話で申込受付

※詳細はそれぞれの施設に電話でお問い合わせいただくか、ホームページ (<https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/bnh/a0002/b0001>) をご確認ください。

親子登山!

★夏休みは家族そろってネイパルへ!★

道内6か所(砂川、深川、森、北見、足寄、厚岸)にある道立青少年体験活動支援施設ネイパルでは、学校の宿泊研修などのほか、家族やグループ単位でも利用が可能です。登山やキャンプなど親子を対象とした主催事業も予定していますので、詳しくは各ネイパルのホームページをご覧ください。

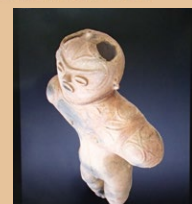
※利用の際は、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた対応をお願いしているほか、感染状況によってはご利用ができない場合があります。



親子キャンプ!

世界遺産(縄文遺跡群)を活用した出前授業を行います

道教委では、北海道初の世界文化遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」について、児童生徒の興味・関心が高まるよう、土器や石器を3Dモデル化した教材を開発し、それを使用しながら実際の遺物に触れることができる出前授業を行います。



「学習指導員」「教員業務支援員(スクサポ)」募集中!

コロナ禍において、学校で学習支援や学びの環境づくりをサポートする「学習指導員」と「教員業務支援員(スクサポ)」を募集しています。

【学習指導員】

子どもたちの学びの保障のため、授業中の先生の補助や補充学習のサポートを行います。



【教員業務支援員(スクサポ)】

消毒作業やプリント印刷、採点業務など教員業務の支援を行います。



興味のある方はこちらから!



「部活動の地域移行」の取組が始まります

これまで部活動は、子どもたちの多様な学びの場として大切な役割を担ってきましたが、少子化の影響から、持続していくことが困難な状況となっています。

このため国は、令和5年度からの3年間で中学校等における休日の部活動を段階的に学校単位から地域単位へ移行し、子どもたちのニーズに合った環境を築こうとしています。

道教委でも、希望する市町村を協力地域に指定し、アドバイザーを派遣するなど、地域単位での議論を活性化する取組などを進めています。

子どもたちにとってより良い部活動の在り方を一緒に考えてみませんか? ご意見お待ちしています。

ご意見はこちらから



「ふるさと納税」で道立学校を応援してください!

道教委では、ふるさと納税制度を活用し、道立学校を指定して寄附をいただく仕組みを設けており、貴重な寄附金を活用し特色ある教育活動の充実を図っています。

次代を担う子どもたちが、ふるさと北海道を支えるたくましい人材へと成長できるよう、引き続き応援をお願いします。

~寄附は次の組合せて割合なども選べます~

A 指定する道立学校の教育活動

B 全道立学校の生徒を対象とした交換留学等

詳しくはこちらから



社会教育主事講習

この講習を受け認定を受けた方は、豊かな地域づくりを目指す学びの専門家「社会教育士」として活動することができます。



社会教育士についてはこちら(文部科学省特設ページ)



講習の実施内容、申込はこちら(生涯学習推進センターHP)

冬期に実施の【B日程】については10~11月頃に情報を掲載予定です。



皆さまのご意見を
お寄せください

皆さまへより良い情報を提供するため、本誌の発行に関する改善点、取り上げてほしい記事、気になる情報など、どんなことでも結構ですので、お気軽に皆様の声をお聞かせください。お寄せいただいたご意見等は、今後の広報誌発行の参考とさせていただきます。

〒060-8544 北海道教育庁総務政策局教育政策課広報広聴係 FAX 011-232-1869 mail:kyoiku.kyosei1@pref.hokkaido.lg.jp